らいぶらりい 10月号

平成３０年１０月２９日
天草高校図書委員会発行
作成：1-4 船城・2-4 上原

ホッと一息　本と一息　読書週間１０／２７～１１／９

戦後直後の1947年（昭和22）年、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、第1回『読書週間』が開催されました。翌年からは10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は、全国で現在も続いています。

あなたも読書週間、どうぞ！　（公益社団法人読書推進運動協議会 HP より）

図書委員おススメの本

『とある魔術の禁書目録（インデックス）』シリーズ
（鎌池和馬　著、灰村キヨタカ　イラスト　・　電撃文庫）

「科学」によって超能力が一般化された街、「学園都市」。そこに住む主人公・上条当麻の部屋のベランダにとある少女が引っ掛かる。彼女は「科学」とは似て非なる「魔術」の世界でインデックスと呼ばれており…。交わることのない２つの世界が織り成す、バトルあり、ラブコメありのファンタジー。現在第２期もＴＶ放送されているので人気上昇中のラノベです。是非読んでみてください。※『新約とある魔術の禁書目録２１』は１０月に発売されました。

『ここはボツコニアン　①～⑤』（宮部みゆき・集英社文庫）

“ボツ”になったゲームネタが集まってできた、できそこないの世界「ボツコニアン」。そんなダメダメな世界を、より良くするために「長靴の戦士」として選ばれた、ピノとピピ。文字数も少なくて、内容も笑いが多めなので、あまり小説を読まない人にもおすすめです。ぜひ、読んでみてください。

文化祭　図書委員展示報告

図書委員会では、昨年度に引き続き展示企画「箱庭文化祭」を行ないました。今年度は、図書委員の他に一般生徒の皆さんや、事務室の先生方からも出品していただくことができました。イラスト、写真、建物ミニチュア模型、編み物など、昨年よりさらにバリエーション豊かな展示内容で、たくさんの方に楽しんでいただくことができたと思います。ご来場、ありがとうございました！！

（図書委員長　２年　船口）

こぼれ噺

★３年生「定期テストの大事さをあなどっていた。マジ後悔！」←後輩たち、お聞き。

★「いってきます」「ただいま」と図書館を出入りする人々が増殖中。家!?

★来館した土坪高校生。小説版『黒子のバスケ』『ハイキュー』を見つけて、ニコニコ！次に雑誌「日経エンタテインメント」を見つけて、“嵐”を写真撮影。その様子に、「撮影の嵐…」。うまいっ！

★お目当ての本を手に「この図書館、戦闘能力高いですね！」…あ、ありがとう。